

平成16年度定期作況報告

8月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

7月下旬から8月中旬までの気象概況は次のとおりである。

7月下旬 :最高および最低気温が27.7および16.4 でそれぞれ平年より5.5および2.1 高かったため、平均気温は22.1 で平年より3.8 高かった。降水量は5mmで平年より35mm少なかった。日照時間は76.2時間で平年より53.4時間多かった。

8月上旬 :最高および最低気温が28.6および18.5 でそれぞれ平年より6.3および4.1 高かったため、平均気温は23.6 で平年より5.2 高かった。降水量は32mmで平年より23mm少なかった。日照時間は45.8時間で平年より15.7時間多かった。

8月中旬 :最高気温は23.1 で平年より1.7 高かったが最低気温が13.1 で平年より1.0 低かったため、平均気温は18.1 で平年並であった。降水量は91mmで平年より51mm多かった。日照時間は53.1時間で平年より25.4時間多かった。

この1ヶ月間は総じて、平年に比べ気温は極めて高く、降水量は並に、日照時間は多く推移した。

気象表

項目	7 月 下 旬			8 月 上 旬			8 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	22.1	18.3	3.8	23.6	18.4	5.2	18.1	17.8	0.3	21.3	18.2	3.1
最高気温 ()	27.7	22.2	5.5	28.6	22.3	6.3	23.1	21.4	1.7	26.5	22.0	4.5
最低気温 ()	16.4	14.3	2.1	18.5	14.4	4.1	13.1	14.1	1.0	16.0	14.3	1.7
降水量 (mm)	5.0	40.0	35.0	32.0	55.0	23.0	91.0	40.0	51.0	128.0	135.0	7.0
降水日数 (日)	4	6.4	2.4	8	5.5	2.5	7	5.6	1.4	19	17.5	1.5
日照時間 (時間)	76.2	22.8	53.4	45.8	30.1	15.7	53.1	27.7	25.4	175.1	80.6	94.5

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

4) 7月21-23日のデータは欠測。欠測値は上標津のアメダス観測値で補完した。

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：良

事由 抽雄期は「ヒノデワセ」の平年に比べ5日早かった。抽糸期は平年より17日早かった。草丈は242cmと、「ヒノデワセ」の平年より42cm高かった。出葉数は「ヒノデワセ」の平年より1.7枚多かった。

8月15日の降雹により、葉部に若干のダメージを受けたが、生育ステージの進行が平年よりかなり早いことから、収量への大きな影響は、現在のところ考えられない。したがって、目下の作況は良と判断される。

品 種 名	抽雄期(月日)			抽糸期(月日)			草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	7.30	-	-	8.4	8.21	-	242	-	-	15.5	-	-
(ヒノデワセ	-	8.4	-	-	8.12	-	-	200	-	-	13.8	-

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。

3)「平年」は前7カ年のうち豊凶の平成11年および15年を除いた5ヶ年の平均値である。なお、算出にあたっては、過去の「品種比較試験」又は「系統適応性検定試験」の結果を含めている。

4)「エマ」の抽雄期、草丈及び出葉数には過去のデータが少ないため、平年値は掲載しない。

参考として、下段に以前供試していた「ヒノデワセ」の平年値(平成7年～13年のうち豊凶の平成7年及び13年を除く5か年の平均値)を掲載した。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播、チモシー単播)

作況：2番草 不良

事由 チモシーの出穂期は平年より7~8日早く、アカクローバの開花期は平年より7~10日早かった。刈取り日は平年よりも5日早かった。刈取り時草丈はチモシーで平年より6~9cm低く、アカクローバで平年よりもやや高い傾向であった。

乾物収量は平年比83と少なく、マメ科率は高い傾向であった。

以上から、2番草の生育は、7月下旬から8月上旬の高温および少雨の影響を受け、不良と判断された。

		2 番 草								
草地	草種	出穂・開花期(月・日)			刈取り時草丈(cm)			刈取り日(月・日)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	TY	8.12	8.20	8	79	85	6	8.17	8.22	5
	RC	8.8	8.18	10	77	72	5	8.17	8.22	5
3年目	TY	8.12	8.19	7	78	87	9	8.17	8.22	5
	RC	8.8	8.15	7	74	75	1	8.17	8.22	5
2年目	TY単播	8.12	-	-	80	-	-	8.17	-	-
3年目	TY単播	8.12	-	-	77	-	-	8.17	-	-

		2 番 草								
草 地	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)				マメ科率(生草%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
2年目TY・RC混播草地	1669	1926	257	307	330	23	93	67.0	47.8	19.2
3年目TY・RC混播草地	1210	1925	715	253	351	98	72	42.5	43.8	1.8
2年目TY単播草地	1101	-	-	253	-	-	-	-	-	-
3年目TY単播草地	1277	-	-	291	-	-	-	-	-	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) TY：チモシー「ノップ」、RC：アカクローバ「ホセキ」

3) 平年値：2年目草地は平成9年および12年を除く5か年平均。

3年目草地は平成10年および13年を除く5か年平均値。

4) は減を示す。

5) TY「ノップ」単播の作況調査は、平成15年度の2年目草地より開始し、平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

(2)放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：3番草 -

作況：4番草 -

事由 3番草のオーチャードグラス単播時の草丈は、シロクローバと混播条件における平年値より低かった。

8月20日現在のオーチャードグラス単播時の草丈は、シロクローバと混播条件における平年値よりやや低い傾向であった。

		3 番 草			4 番 草		
草 地	草種	刈取り月日		草 丈 (cm)		8月20日草丈 (cm)	
		本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較	
2年目	OG単播	8. 2 (8. 2)	-	47 (66)	-	39 (42)	-
3年目	OG単播	8. 2 (8. 2)	-	49 (69)	-	41 (42)	-

		3 番 草			
草 地		生草収量 (kg/10a)		乾物収量 (kg/10a)	
		本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較	
2年目	OG単播	697 (1306)	-	137 (190)	-
3年目	OG単播	749 (1427)	-	140 (195)	-

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG：オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種をOG「オカミドリ」単播に変更。単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

4) 混播平年：シロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件における、平年値(平成8年および14年を除く5カ年平均値)をデータを参考として掲載。